

◆長後地区◆

人口 30,297人
世帯数 9,441世帯
自治会数 48自治会
昭和56年 6 月 1 日現在



発行 藤沢市長後地区
社会福祉協議会
編集 藤沢市長後地区
社会福祉協議会 広報部
事務局 藤沢市長後 5 1 3 番地
長後市民センター内
責任者 小山 与四郎



くびの運動 イーチ、ニイチ

でっかくはばたけ
国際障害者年

長後地区社会福祉協議会 会長 小山 与四郎



本年から「国際障害者年」であり、障害者の社会への「完全参加と平等」をテーマに、国連総会決議で次の5項目をその目的としている。

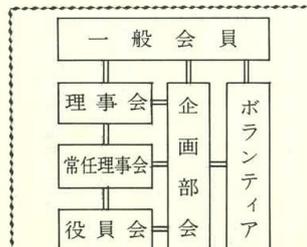
- 1、障害者の社会への身体的、および精神的適合を援助すること。
2、障害者に対して、適切な援護、訓練、治療、および指導を行ない、適当な雇用を創出し、また、障害者の社会における十分な統合を確保するため、すべての国内的、および国際的努力を促進すること。
3、障害者が、日常生活において、実際に参加すること、たとえば公共施設、交通機関を利用しやすくすることなどについて、調査研究プロジェクトを奨励する。
4、障害者が、経済社会および、政治活動の多方面に参加し、および、貢献することについて、一般の人々を教育し、また周知すること。
5、障害の発生予防、およびリハビリテーションの効果的施策を推進すること。

一九八〇年代は、全世界にわたり、まことに多事多難の時代であることを深く感ずる。特に資源の乏しい我が国においては、その影響は甚大なものがある。
福祉の面においても、急速に迫る高齢化社会への対応、国際障害者年に対応する問題等、幾多の課題をかかえている。
そして、これらの課題のすべてが地域において発生し、それを解決する場も又地域社会であり、地域住民が、主体となつて活動しなければならぬ。従つて、いわゆる「地方の時代」に向けての「地域福祉活動」の重要性は、その度を加えてきた。行政の福祉施策は、もとより各種福祉事業の推進をはかりながら、地域福祉活動に心して取り組んでいかなければならない。長後地区社協では、障害者福祉について、つとに、その重要性を深く理解し、障害者（児）並びに、その家族を対象に、梨がうり大会等の行事を行い、「心がふれあう街づくり」に努め、これを契機に「ありの実会」の結成を見る等、障害者福祉に、明るくともしびとなつていく。

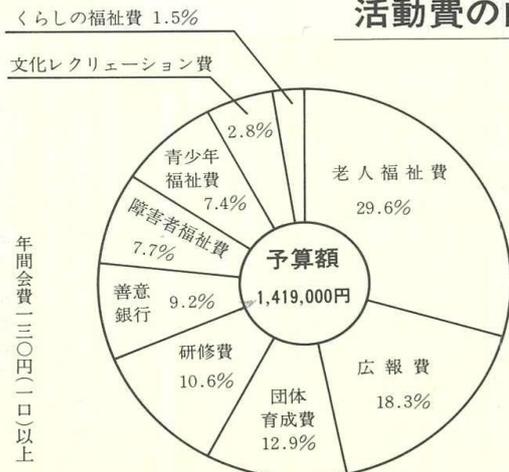
役員紹介

Table listing board members and staff including roles like 役員, 会長, 副会長, 監事, etc., and names like 小山与四郎, 秦野 勤, etc.

社協のしくみ



活動費の内訳



年間会費一三〇円（一口）以上

障害者とは 共に生きるとは

国際障害者年シンボルマーク



2人の人間が障害者として手をとりあい、平等の立場から互いに支えあっている姿を表現している。

長後の皆様、ご無様いかがですか。私が以前交通安全対策、青少年育成の仕事をして頂いていた頃は、地域の皆様に大変お世話に厚く御礼申し上げます。私が失明してから早いものでもう三年経ちました。今私達のような視覚障害者は、市内でも二八〇名位おられるとのことを聞きおよんでいます。私も去る昭和五十二年暮を想い出すと何とも言えませんが、あの時、だん／＼光が見えなくなり、私は気が狂わんばかりでした。だが、このままではいけない、掛けてはいけなと自分自身心にムチ打ちながら、中途失明者の訓練施設があると聞き早速申し込みました。何故七沢のライトホームに行くのを決心したかという、訓練がきびしいかわり、必ず一人歩きが出来るようになったからです。何として一人でも歩けなくては社会復帰出来ないのです。その年の四月に入所通知が来た時、どんなにつらくとも一年間の訓練をし、歩けるようになり張り切っていました。訓練のつらさは紙面の都合で次の機会にし

あるく、
右のあしと
左のあしを
たがいちがいに前に出し
あるくということは
不思議なことだ
よろこびのあしどりは
うたうように
かなしみのあしどりは
かげを曳きながら

街を人があるいていく
風がながれていくように

みんなしあわせをさがしてる

中途失明してから

岩崎光雄

今、私は市内宮原の「神奈川県ワークショップ」にバスで通勤しています。ここは皆新聞などでよくご存知の障害者授産施設で、苦勞してこの四月に復帰した所です。このように社会復帰



手をつなぐひまわりの会

菊池正次氏は藤沢市社会福祉協議会常務理事で、この詩はベギー葉山さんによってレコード化されました。

出来たのは、私の家族の協力と努力だと思えます。この間ラジオで「天才は有限で、努力は無限」だと聞きまして、私より体の不自由な人のことを思えばまだ幸です。私は見る事の出来ないこの目以外の感覚をフルに活用し、毎日毎日努力しています。私は訓練を受けたといってもまだ「皆様に迷惑をかけることも多々あると思いますが、こうして社会復帰出来たのを喜んでおりますので、私なりに地域のために出来る事がありません。何かさせて頂きたいと思っております。今年から十年障害者年ですが、ただお祭り騒ぎに終らず「社会完全参加と平等」となるよう障害者と健常者が心のふれあいを持つようになりたいと思います。どうぞご理解と協力を賜り今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

手話 心通わせて

神山弥生

五月から公民館で手話講習会が開かれたと聞いて、早速参加させていただきました。聴覚障害の方から地区の催し物に行きたいけれど、話されていくことが解らないから行かない。病院で名前を呼ばれる時が一番いや。手話ではなしをするという話を聞いたことがありません。この講習会を機会に、この地区から手話が広がり、聴覚障害者の持つている問題が解決していける場になることを期待しています。



ありの実会ハイキング

一つになって活動しようとして、動いているのは、まだ長後地区だけです。この初めての試みがどのようにならぬかと、他地区の期待して見ていると思います。これからは、ありの実の名前のように梨(無)に有に実するよう、又、蟻のよう

雨のピクニック

吉村邦子

地域の皆様、社協の皆様、これからはご参加とご協力をよろしくお願ひ致します。雨の中、散歩に出かけた人も、時々降り出す雨に途中で戻って来ました。若い中山君や全盲の平野君など田原俊彦、河合奈保子と話し花が咲いていて、雨がひどくなると残念ながら車にもどりました。

育て！ありの実

大矢とし江

ありの実会(会長五十嵐光雄)も生れて三年、まだよちよち歩きです。

ひまわりの会

子供は多くの友との遊びが必要で、障害児も同様に必要です。障害児の機会が持てませんが、今、毎週なまかなまかな金曜日に障害児と健全児が親子で集まって交流を持っています。どうぞ遊びに来て下さい。

布の絵本作り

障害児のための絵本に「手でさわる絵本」と「布の絵本」が

今

あみもの

視覚障害の婦人が月に二回長後の公民館に集って手編みを習っています。そのための誘導や介助、又は一緒に編むのを下

お知らせのページ

お問い合わせは
長後市民センター内事務局
(0466) 44-1622

善意を 生かそう

善意銀行

善意銀行って何だと思いませんか。一年間希望した仕事の来ないこともありま。活動のために多少学ぶ事が必要な時もあります。病人や障害者の子供の育成をどう捉えるかによって、活動の内容が違ってきます。それはボランティアとして皆で考えていくことです。長後

社会福祉の充実強化は、基本的に公的機関の責任ではあります。昨今のように社会的ニードが複雑多岐になりますと、公的の場ですべてを完全にとは難しい問題と思考されま。その及ばない分野を補てんし、更にきめの細かい、しかも新しいニードで対処することの出来る民間の自主的の活動に期待が寄せられてます。

民生委員 活動について

民生委員 渡辺 藤吉

この期待に出来るのが民生委員の仕事であります。長後地区には、二十七名の民生委員が誠意をもって、各自の

地域を分担し、更に四つの部会を設けて活躍しております。

- 1、低所得者対策部会
- 2、児童福祉対策部会
- 3、心身障害者対策部会

他に婦人部会も設置され、それぞれの部会に所属し、問題を広く、且つ深く掘りさげて、平等な福祉活動とするため努力を重ねています。

ボランティア活動

- 障害児の布の絵本作り
- 障害児自主訓練会
- おむつ作り
- 福祉バザー
- 老人や障害者の手伝い
- 盲人の誘導
- 車での送迎
- 託児
- 各種技術の提供、指導
- 行事や事務的な手伝い
- 福祉のつとめ
- 物品の寄付 他

バザーにご協力を

今年度は「親子もちつき大会」と一緒に開催します。家にある品物をタオル一本でもご協力下さい。活動資金が不足

責任は、実に大きいものと改めて痛感し、一層の努力を傾注する所存であります。

心配ごと相談日

心配ごと相談日は、左記の通り行っています。

- 場所 長後市民センター
- 毎月 第三火曜日
- 時間 午前九時～午後三時

七月以降は次の通りです。

- 7月21日 8月18日
- 9月22日 10月20日
- 11月17日 12月15日

ご相談のある方のお越しをお待ちしております。

心のこもった 手作りの味を

老人や身障の方で給食を必要とする人へ、夕食をお弁当につめてお届けし、ひとときの



障害者と 集いあおう

ささえあう気持と心のふれあいを求めて、障害者福祉活動に取り組んでいきたいと思

障害者

本年は昨年までのものに検討を加え、一般の人にも大勢参加できるようにし、障害者と共に楽しみみたいと思

特に、九月の梨狩り大会は、内容を変えて梨狩りのほかに皆に喜んでもらえるような企画を

ふれあいができればと願ひ、実施して

又昼食会も、大勢で話しながら食べる喜びを味わってもらっています。昨年度から配食して

対象者の中には、亡くなられたり、入退院をくりかえすなどさまざまですが、お元気なお顔を迎えるとき、うれしさを思わず話はずみま

- 食中毒について
- ボランティアの健康管理について
- 他地区との交流
- その他

食べものを扱うこの活動には、細心の注意を払い、調理に当たっています。又、保健所の指導を受け、事故のない様心がけています。皆様のご支援、よろしくお願いします。

○手話講習会

昨年度の準備段階から実技講習会に入り、公民館と共催で行なっています。

○梨狩り大会

全障害者に呼びかけ、九月初旬に行ないます。

○福祉座談会

障害者問題について集ります。

○募(金)活動

暖かいおもいやりが福祉を大きく支えています

ご協力ありがとうございます。募金の精神を思い一律ということなく、皆様各々の気持でご協力をお願いできれば嬉しく思います。

募金名	実績額(円)	目標額に対する%
55年度赤い羽根募金	1,517,236	95.7
55年度年末助け合い募金	1,080,646	128.8
56年度年度日赤社員	1,674,004	96.7

豊かな 健康づくり

今年度は家庭を預かる婦人の方を学びながら、交流の場と



あなたの健康管理は……

健康管理講習会

講師 藤沢保健所保健師 内容 血圧や乳ガン等について

- 六月三日 渋谷ヶ原集会所
- 九月二日 高倉公民館
- 十月七日 上高倉公民館
- 五十七年二月三日 保健ステーション

講演会

「家庭における親のあり方」一月に実施の予定です。

敬老会は 九月十九日

今年も満七十七才以上のお年寄りを対象に市との共催で、老人福祉センター「やすらぎ荘」で行ないます。

老人

長寿を祝うとともに、お年寄りの歩んできた人生や生き方を学びながら、交流の場と

誘い合って みんなで参加

○米作り教室

日本人の主食である米の出来るまでを、実際に田んぼにはいっての体験を通して学び、自然への理解を深め、収穫した米でおもちつきを楽しまします。

対象者 小学五年生

○おも掘り大会

寺や地域の話を聞くなど、自分の住んでいる所を知る機会を兼ね、おも掘りを行ない、ゲームなどして次のように行ないます。

期日 八月二十五日(土) 場所 白山神社 下土棚の畑

○親子映画会

子供達が、情操豊かに親子で地域とのふれあいが持てるように、別表の通り開催します。

親子映画会予定表

日程	会場
6月12日	午前 下土棚市民の家 午後 渋谷ヶ原集会所
9月20日	午前 一三三 会館 午後 東栄会館
10月22日	午前 長後市民センター 午後 〃
57年2月21日	午前 長後方面市民の家 午後 高倉市民の家

編集後記

いこいの場づくりに努めてまいりたいと考えております。お年寄りのふれあいの場となりますように、今年度も地元との演芸と、中学福祉委員会にも呼びかけ、家庭的な雰囲気の中で充分にお楽しみいただけますよう、検討を重ねております。またささやかな手作りの味を楽しんでいただく予定です。大勢の参加をお待ちいたします。